

孤発性上腸間膜動脈解離に関する検討

北野病院心臓センターにおきましては、孤発性上腸間膜動脈解離に関する研究を行っています。この研究の目的は、いまだ治療指針が存在しない孤発性上腸間膜動脈解離の特徴や予後、治療方針を考える事です。そのために、過去の検査データを使って詳しく調査っており、病気の理解を深めるためにも極めて重要と考えております。

1. 対象

2004年4月から2015年12月までに北野病院で造影CTにて孤発性上腸間膜動脈解離と診断をされた患者さんの病歴や検査所見、治療内容、予後を研究の対象といたします。研究責任者は、心臓センター 猪子森明 です。

2. 方法 と期間

2004年4月から2015年12月までに北野病院で造影CTにて孤発性上腸間膜動脈解離と診断をされた患者さんの病歴や検査所見、治療内容、予後から個人情報排除して、別の番号で匿名化し、各種の統計解析を実施します。

3. 研究における倫理的配慮について

この調査はあくまで過去に行われた検査データを調査するもので直接患者さんに薬や治療により新たに介入を行うことはなく患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすことはありません。もちろん患者さんのお名前、生年月日など患者さんご本人と特定できるような個人情報は省かれており、患者さんの診療に関する情報が個人を特定できる形で外部に漏えいすることはありません。またこの研究において企業からの資金提供はありません。

本研究の対象となることを拒否される際や疑問などがございましたら、当センターでは書面でのご連絡を受け付けておりますので、郵送でのご連絡をお願いします。もしご希望がございましたら、個人情報の保護や当該研究に支障がない範囲内で、当該研究に関する資料を入手又は閲覧することが出来ますので御連絡下さい。なおこの調査におけるデータ使用をお断りになられたとしても将来的に当科における診療・治療の面で不利益を被る事はありません。

連絡先: 北野病院心臓センター 猪子森明

郵送 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20

なお本研究は当病院研究倫理審査委員会において承認を得て、平成28年5月20日(許可番号 P16-05-015) 病院長に許可されております。